

秀峰通信『啐啄』

No 4 7 平成24年3月12日（月）

ロボット新人大会、今年も見事、優勝！・・・10日（日）佐土原高校

○本校ロボット「秀峰・隼」が、正確な動きで、危なげなく予選を突破し、決勝トーナメントでは、（準々決勝）22点 → （準決勝）20点 → （決勝）20点というパーフェクトを達成しての優勝。何を優先するかをよく考え、工夫されたロボットでした。

＜競技内容＞競技はロボットに積んだ6個とピラミッド状に積まれた14個のテニスボールを取り込んで、ネットの網に3分以内で投げ入れるというもので、相手側から飛んできたボールを拾って投げ入れてもいいルールにもなっていました。（準々決勝は、相手ボール2個を入れて22点に）

☆今回も本校の家族応援団が一番多いでした。生徒たちのいろいろな活動を家族で楽しみにされ、応援に来てくださるのもアットホームで本校の特色と言えます。今後も応援よろしくをお願いします。



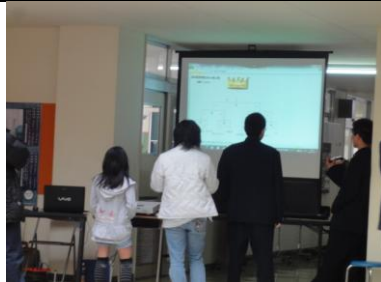
本校生（右）も選手宣誓



見事な投げ入れに驚嘆の声が



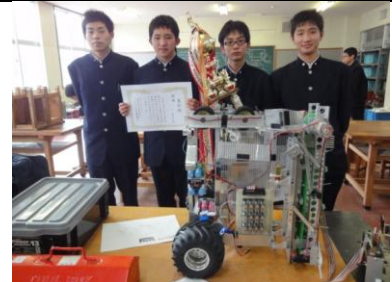
家族が見守る中、開始前、真剣



お兄ちゃんの活躍を妹が記録



二人の息がぴったり合って



4人で協力して優勝を勝ち取る

☆今回のロボット大会には、23台が参加しましたが、本校はわずか1台でした。また、過去に優勝もしたことがあるマイコンカーは参加なしで、寂しいでした。工業系が2学科になっても、専門系の部活動も活躍していけるように、部活動全員加入を今後もしっかり守り続けていきたいものです。

○6日（火）・7日（水）2日間の高校入試が無事終了しました。準備、監督、採点等とご苦勞様でした。19日（月）9時、合格発表です。本校を目指した生徒たちの笑顔を早く見たいものです。



高校入試開始前の廊下の様子



部活動解禁を待ちかねていました。



ウエイト部がジュニア出発の挨拶

＜速報＞ ジュニアオリンピック（15歳から20歳未満）に出場していた内門さんが7位入賞！

平成24年度九州地区福祉高等学校関係研究協議会が、宮崎で開催されます。

○6月7日（木）・8日（金）の2日間、宮崎市で開催。本校は、来年度は県福祉部会の副会長校になります。九州地区事務局となる妻高校と県会長校の日南振徳高校と協力して大会の準備にあたります。

ビジネスコミュニケーション検定試験（来年度は試行）が実施されることになりました。

○企業が、新卒者に求める要素として最も重視している「コミュニケーション能力」に対応するため、全商協会では、新たに「ビジネスコミュニケーション検定」を実施する予定です。

試行試験日：平成24年7月22日（日）・・・思考試験につき無料

申込期間：平成24年5月21日（月）～6月11日（月） ☆挑戦してほしいです。

＜本検定試験新設の目的＞

生徒が学校生活で得た知識や技能を経済社会で生かし、社会人として自立できるよう、社会人に必要なコミュニケーション能力やビジネスマナーを習得させることを目的とする。

＜ビジネスコミュニケーション検定試験に挑戦してみよう＞ ※解答は裏面にあります。

【出題例①】 「身だしなみ」の説明で、次の中から適切でないものを一つ選びなさい。

- ア 爪は常に清潔にしておくとともに、業務に支障のない長さにすべきである。
- イ 女性のストッキングは、柄の入っているものや派手なものは避けた方がよい。
- ウ 男性のスーツは、相手への印象を良くするため、明るいものがよい。

【出題例②】 次の中から敬語の使い方が誤っているものを一つ選びなさい。

- ア 当社の鈴木部長はお出かけになっております。
- イ 明日の10時にお伺いします。
- ウ 少々お待ちください。

【出題例③】 労働基準法について、次の中から適切でないものを一つ選びなさい。

- ア 法定休日や会社所定休暇以外の年次有給休暇は、最低8日と定められている。
- イ 経営者は従業員に、原則として、休憩時間を除き、1週間について40時間を超えて労働させてはならない。
- ウ 常時10人以上の従業員を雇用している経営者は、就業規則を作成し、労働基準監督署に届け出なければならない。

第1回こばやし「わのしずく」フェスティバルの会場に「水車」が飾られました。・・・3日（土）



川と「水車」がマッチ

○小林市出身者コンサートの会場の小林文化会館エントランスホールには、西諸地区の高校生が制作した「水」をテーマにした空間アートが飾られていました。その中には、本校建築環境科2年生が制作した巨大な「水車」もありました。これも地域との連携です。



中学生も見学に来ていました

ハンドボール日本リーグ戦の男女最終戦が行なわれました。・・・4日（日）午後 小林市市民体育館



将来の秀峰生もミニゲーム

○男女ともに、プレーオフ進出をかけて、白熱した試合が展開されました。小林工業高校OB2人が属するトヨタ車体は、首位の大崎電気と闘い、OBの活躍もあって、最後に追いついて27-27の引き分けという素晴らしい試合で、多くの観客もエキサイティングしたと思います。



秀峰生が補助員で大活躍

☆秀峰生が補助員をしたり、小学生の試合の審判をしたり、また、新体操部が会場付近の案内係をしたりと協力して、リーグ戦を盛り上げていました。これらの経験がまた、今後に生きると思います。

○16日（金）13：35～14：45、就職講演会があります。東京から、Honda 採用グループの若林氏に来ていただき、就職活動に向けての心構え等の話をさせていただきます。保護者の方の参加を再度、呼び掛けてください。

☆コミュニケーション検定試験解答 ①ウ ②ア ③ア